

【木の名札】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

交流の家周辺で自然の素材を集め、材料の形を活かして自然物の作品作りに挑戦する活動です。

活動に必ず必要なもの

- ・利用団体購入・準備 : ①木の名札キット230円※1か月前までに「教材申込書」を食堂に提出する。
②はさみ ③カッター ④紙やすり ⑤木工用ボンド※食堂注文可
⑥グルースティック(5本入り150円 ※約10人分) ※食堂注文可
⑦新聞紙 ⑧軍手
- ・交流の家貸出可 : ①バーニングペン ②グルーガン ③油性マジック

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。(「打ち合わせシート」「木の名札の作り方」使用)
※活動場所の確認、貸出備品等の確認を行う。
- ・「ゴミ袋」を受け取る。
- ・食堂に、教材を取りに行く。
- ・活動場所で、用具の準備を行う。

活動の流れ

- ・会場までの移動時間等を考慮して活動時間を設定する。

【活動中】

- ①道具の使い方、活動の進め方等を確認する。
- ②木の名札を作る。※「木の名札の作り方」参照

【木の名札作成後】

- ・使用した研修室を清掃し、机を元の状態に戻す。
- ・使用した道具を倉庫に片付ける。
- ・「ゴミ袋」を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

留意点

【打合せ関係】

- ・打合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。

【活動関係】

- ・木の実等を取りにオリエンテーリングコース等に入る場合は、マダニやアブ等刺される被害があります。肌が露出しない服装で活動してください。
- ・刃物、バーニングペン、グルーガンを扱うので、けがややけどに十分に注意してください。

【その他】

- ・雨天等で木の実を取りに行けない場合は、保管してある木の実を使用することもできます。
※数に限りはあります。